

みずほCustomer Desk Report 2025/12/24 号(As of 2025/12/23)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	156.76
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	156.90	1.1765	184.35	1.3470	0.6658
SYD-NY High	157.03	1.1802	184.47	1.3523	0.6702
SYD-NY Low	155.65	1.1762	183.50	1.3466	0.6657
NY 5:00 PM	156.25	1.1795	184.25	1.3520	0.6702
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	48,442.41	79.39	日本2年債	1.0900%	▲0.0300%
NASDAQ	23,561.84	133.01	日本10年債	2.0400%	▲0.0400%
S&P	6,909.79	31.30	米国2年債	3.5321%	0.0275%
日経平均	50,412.87	10.48	米国5年債	3.7365%	0.0247%
TOPIX	3,423.25	18.08	米国10年債	4.1648%	0.0010%
シゴ日経先物	50,685.00	245.00	独10年債	2.8629%	▲0.0403%
ロンドンFT	9,889.22	23.25	英10年債	4.5080%	▲0.0265%
DAX	24,340.06	56.09	豪10年債	4.7580%	▲0.0400%
ハンセン指数	25,774.14	▲ 27.63	USDJPY 1M Vol	8.48%	0.60%
上海総合	3,919.98	2.61	USDJPY 3M Vol	9.01%	0.06%
NY金	4,505.70	36.30	USDJPY 6M Vol	9.21%	0.05%
WTI	58.38	0.37	USDJPY 1M 25RR	▲0.78%	Yen Call Over
CRB指数	301.67	2.98	EURJPY 3M Vol	7.70%	0.13%
ドルインデックス	97.91	▲ 0.38	EURJPY 6M Vol	8.03%	0.08%

東京	東京時間のドル円は156.90レベルでオープン。前日の片山財務相の円安牽制発言が意識されてかじりじりと値を切り下げる展開。午後には155.92まで下落するも同水準では買い戻され156円台を回復すると156.10レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ドル円は156.10レベルでオープン、米国GDPデータの発表を控え、市場は静かな動きとなった。ドル円は155.65から156.19の間で取引され、その後ニューヨーク市場に156.03レベルで引き継がれた。
ニューヨーク	156.03レベルでオープンしたNY市場のドル円は朝方に発表された米第3四半期GDP(速報値)が予想を上回った事が好感され、発表後は米金利の上昇と共に買いが優勢となり、156.53まで上昇。しかし、続いて発表された米12月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を下回った事が上値を抑え、156.20付近まで反落。午後は156.30付近での推移が続き、156.25レベルでクロス。一方ユーロドルは予想以上の伸びを見せた米GDPの結果を背景としたドル買いが重しとなり、1.1765まで下落。しかし、その後はドル買い一巡となり、1.1780付近まで戻す。午後は終盤にかけて1.1795までじりじり上昇し、そのままクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:加藤・大島

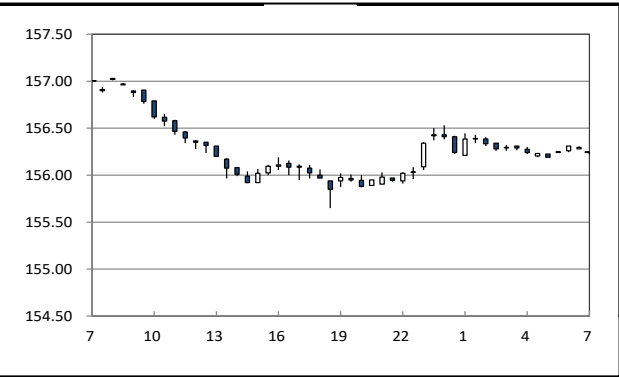
【昨日の指標等】

Date	Time	Event			結果	予想
12月23日	22:15	米	ADP雇用統計	5-Dec	11.50K	-
	22:30	米	GDP(年率/前期比)	3Q S	4.3%	3.3%
	22:30	米	個人消費	3Q S	3.5%	2.7%
	22:30	米	耐久財受注(前月比)・速報	10月	-2.2%	-1.5%
	22:30	米	耐久財受注(除輸送用機器)・速報	10月	0.2%	0.3%
	23:15	米	鉱工業生産(前月比)	11月	0.2%	0.1%
12月24日	00:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感	12月	89.1	91.0

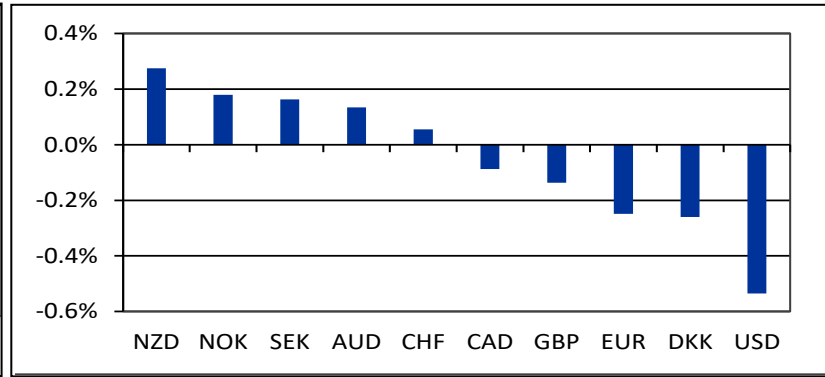
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回	
12月24日	14:00	日	景気一致指数・確報	10月	-	115.4
	22:30	米	新規失業保険申請件数	20-Dec	224k	224k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.70-157.00	1.1750-1.1850	183.50-185.00

【マーケット・インプレッション】

片山蔵相の発言ははっきりと「完全にファンダメンタルズではなく投機」と述べており、従来の当局者発言と比べてそれなりに厳しい表現を使っている。その割に調整的な円高の動きは比較的落ち着いたものとなっていて、少なくとも「円安の動きに牽制をかけつつも株価の大きな下落を招いていない」という点では当局はうまい対応を取っていると評価できるであろう。また、円安進行にブレーキがかかるならば債券相場にも安心感が広がると思われる。ただ、クリスマスウィークで市場の流動性は極端に低下していることも確かで、明日に予定されている日銀植田総裁の講演等、ニュースのヘッドラインで振らされるリスクには注意が必要である。